これから保育士になるあなたへ

～大森南保育園 職員からのメッセージ～

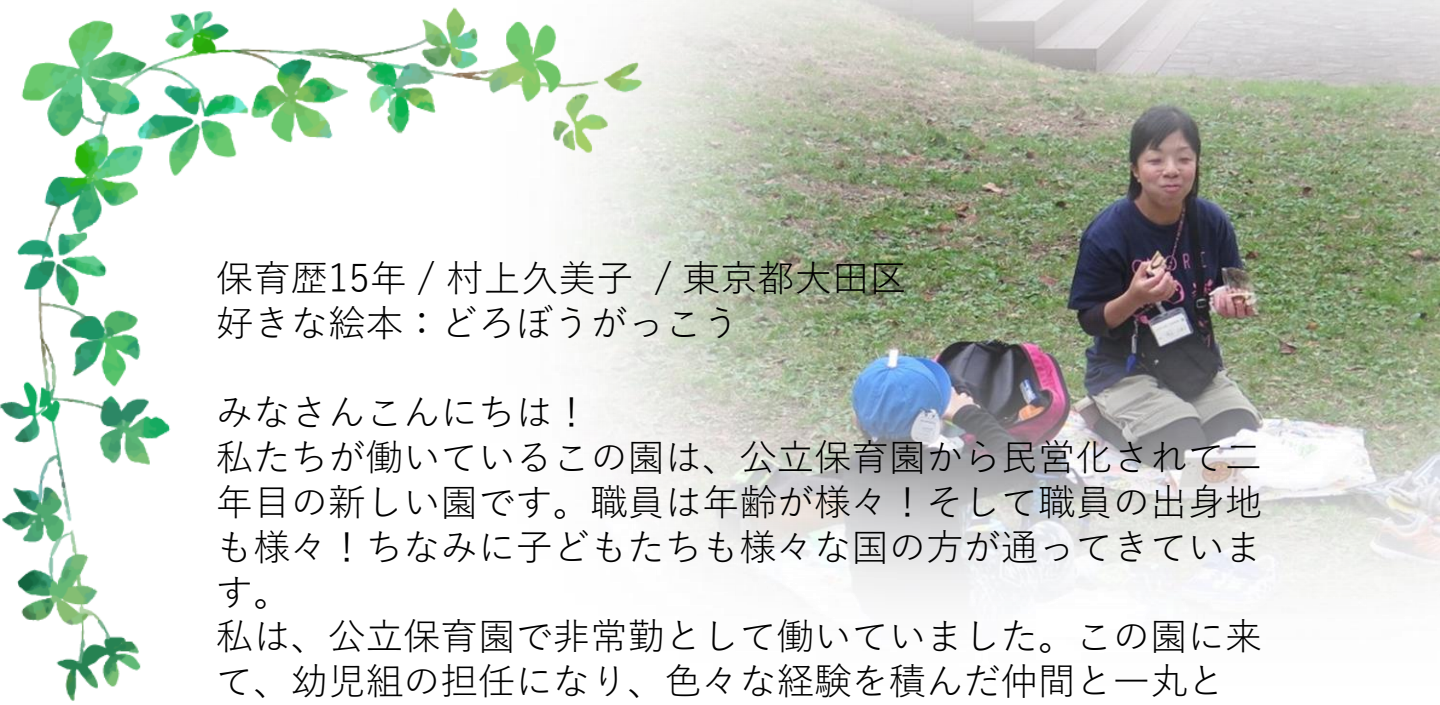
保育歴１年 / 桐畑実里 / 東京都大田区
好きな絵本:泣いた赤鬼、くれよんのくろくん

　就活生のみなさんは今、仕事選びの際、収入の良い仕事や通勤しやすい仕事、残業の少ない仕事等、自分のニーズに合う仕事を求めて就職活動をされているかと思います。私は、もともと美術大学に通っていたため、美術関係の就職を考えていました。そんな私がなぜ、今の保育園で働こうと思ったのか。それは、「自分らしく働ける場所で仕事がしたい」という思いがあったからです。

　大森南保育園は、『子どもの人権の尊重』を最優先で考えています。また、職員や保護者の方、地域の方が過ごしやすいようなアットホームな保育園を常に目指しています。そして、人種や性別にとらわれない個性あふれる職員が働いています。

実際に働いてみると、そこには私を一人の人として対等に接してくださる先輩方がいました。先輩は、私の思想や挑戦したいことを否定することなく、いつでも親身になって聞いて下さり、より良くするための手段を一緒に考えて適切なアドバイスをして下さいました。
また、一緒に働いていく中で、先輩方の保育に対する姿勢や子どもに対する熱い思いを知りました。保育について右も左も分からない私でしたが、素敵な先輩方に支えられながら仕事に臨むことができたおかげで、保育の仕事の奥深さに気づき、やりがいを感じながら社会人一年目を過ごすことができました。

これから一緒に働いて下さる方が、「自分らしく働ける」そんな温かい職場にしていきたいと思っています。



保育歴15年 / 村上久美子 / 東京都大田区
好きな絵本：どろぼうがっこう

みなさんこんにちは！
私たちが働いているこの園は、公立保育園から民営化されて二年目の新しい園です。職員は年齢が様々！そして職員の出身地も様々！ちなみに子どもたちも様々な国の方が通ってきています。
私は、公立保育園で非常勤として働いていました。この園に来て、幼児組の担任になり、色々な経験を積んだ仲間と一丸となって走り始めた一年目。正直言うとなかなか大変でした…。私の相方はピチピチの一年目。
一年目って保育園特有のウィルスもあったりして、体調崩すこともしばしば…。新人は体調管理がとっても大事！！熱があったり、いつもと違う調子の悪さ、つらくても言えない…そんなことは逆にいけません！
まずは体が一番なので、無理をしないこと。何でも伝えられる関係性や雰囲気を園全体で大切にしてきたことで、みんな少しずつ自分のこと、保育への思いを話してくれるようになってきているところです。
おしゃべりが好きな職員も多いので、子どもの可愛いところを話して、笑顔が絶えない大森南保育園！
ぜひあなたの目で確かめてみてください！

保育士を目指している皆さんへ

保育歴２０年 / 内藤弘子 / 東京都大田区
好きな絵本：三びきのやぎのがらがらどん

皆さんは、今、どんな保育園で働きたいかなぁと考えていますか？
大きな園で、子ども達に指導をしたいと思っている方。
私はピアノが得意だから、たくさん子ども達と歌いたいと思っている方。
製作が得意だから、色々な物を作ってみたいと思っている方。
小規模で丁寧な保育がしたいと思っている方。
残念ながら、私が今働いている保育園は、どれにもあてはまりません。
なぜなら“子どもが主体”“子どもが自身で考えること”が最も大切だと考えているからです。

法人の理念、“子どもの人権の尊重”は、広い意味での子ども達を守り、育てることにつながりますが、現場ではまず、子ども一人ひとりの気持ちに寄り添うこと、“嫌だって言えることの大切さ”を基本に子ども達に向き合っています。
その方針は、職員間でも尊重されています。新人職員だからといって、意見を言えなかったり、排除されたりすることのないよう努めています。

昨年度、特に関わりの深かった２人の新人職員の話をしましょう。１人は、先輩の指導にどう応えて良いのか分からず、とても苦しんでいました。悩みを打ち明けていた、同僚が、こっそり私に知らせてくれました。そして本人、先輩の話を聞きました。ま、私は結局のところ聞いただけかもしれませんが、２人とも、気持ちを切り替えて、翌日から、前を見て働き、新人職員は“自分らしい保育”“自分も楽しいと感じる保育”が出来るようになりました。先輩のほうは、午睡中に、新人職員と話をする時間を作るようにし、自身の思い込みで、接することがなくなっていきました。
そして、その新人職員は、職員会議で、先輩職員勢ぞろいの中でも、手を挙げて自分の意見を言える頼もしい一員に成長しています。
もう１人の新人職員は、私の心の支えです。本人のご両親より年上の私の愚痴を聞いてくれ、私が間違っているときには、「それはだめですよ！」と優しく正してくれます。

園長、主任の人柄もあり、年齢に関係なく何でも言い合える職場を目指しています。私自身は、良い事は褒め、厳しいこともはっきりと言う人間だと思っていましたが、２人に言わせると「アメと鞭の差が激し過ぎるんですよー。」だそうです。

面白い園長と、頼りがいのある主任と“アメと鞭の差が大きい”私に会いに、ぜひぜひ１度、遊びに来てください。